流し原稿　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２０２１年１１月３０日・埼玉県委員会

**メインスポット**

ご近所のみなさん、日本共産党です。

岸田首相と政府与党が９条改憲の動きを強めています。維新の会と国民民主党も「憲法改正議論の加速」で合意しました。日本共産党は、国民と力を合わせ９条改憲を阻止するため全力をあげます。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

　新規感染者が少ない今こそ、医療・検査体制の確立を一気に進めるすべきです。

日本共産党は、いつでも、だれでも無料でＰＣＲ検査を受けられる体制をつくります。

入国検査・空港検疫をすべてＰＣＲ検査に戻すことを強く求めます。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

消費税を財源にした病床の削減計画は撤回を強く求めます。

医療・介護・保育などケア労働者のさらなる待遇改善を求めます。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

「持続化給付金」「家賃支援給付金」の第二弾を支給するよう強く求めます。

過酷な負担となるインボイス制度の導入に反対します。

「消費喚起」をいうなら、消費税減税こそ実行すべきです。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

　アベノミクスで増え続けた大企業の内部留保を働く人たちの賃金に還元させます。

　最低賃金時給１５００円を実現します。

非正規社員を正社員に、長時間労働の抜本的な短縮を実現します。

【メインスポットを読む】

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

学費半額、入学金の廃止、給付型奨学金の拡充に力をつくします。

日本共産党は、青年らが取り組む学生への食料支援活動を支えていきます。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

　選択的夫婦別姓や同性婚の実現、男女の賃金格差の解消に全力をあげます。

「痴漢」などの女性への性暴力をなくします。

◆日本共産党は、石炭火力廃止・原発ゼロを実現します。

脱炭素社会へ、２０３０年までにＣＯ２の６割削減をめざします。

省エネ・再エネの推進で投資を拡大し、地域の雇用を増やします。

◆日本共産党は、３０年前から文書通信交通滞在費の見直しを主張してきました。

文通費は日割りも含め、その趣旨に見合った抜本的見直しを強く求めます。

「身を切る改革」というならば、年間３２０億円の政党助成金こそ廃止すべきです。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

腐敗した政治に鋭く切りこむ、多彩な記事が話題です。スクープ満載の「しんぶん赤旗」を、この機会にぜひお読みください。